

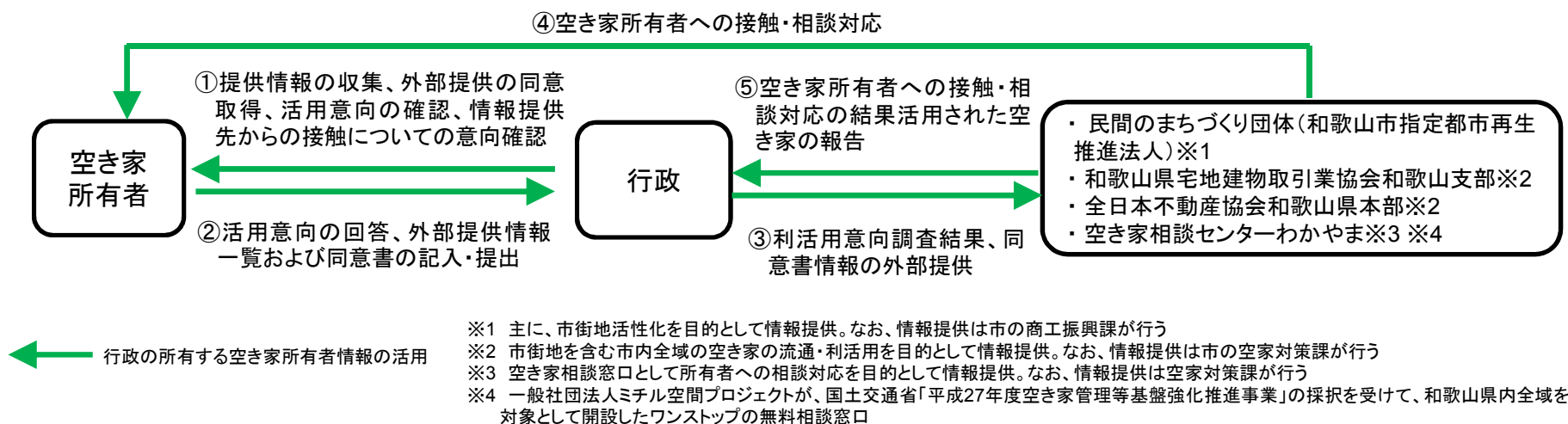
和歌山県和歌山市

事業名称: 空き家所有者意向調査を活用した空き家利活用推進事業

- 「リノベーションによるまちづくりの促進」を目的とした、中心市街地を対象とした空き家所有者へ利活用意向調査を実施、および事業者への情報外部提供の検討

1. 構築予定の所有者情報の外部提供の流れ

(対象とする空き家: 今年度事業では、中心市街地の空き家のみ)



2. 情報提供における官民の役割

【和歌山市】

- 空家対策課では、所有者への外部提供意向確認、まちづくり団体以外の団体への情報提供、情報提供に関するトラブルが発生した際の所有者からの相談対応を行う
- 商工振興課では、リノベーションによるまちづくりの一環として、まちづくり団体への情報提供を行う

【民間事業者(団体)】

- 所有者への接触や相談対応、相談対応した案件の報告

3. 民間事業者への情報提供における取り決め等

- 各団体とは協定を締結(個人情報の取り扱いについても協定で取り決め)
- 不動産団体が市から外部提供を受けた空き家所有者情報については、全加盟事業者に情報を提供予定
- 民間のまちづくり団体については、和歌山市が都市再生推進法人として指定している団体のみ対象

和歌山県和歌山市

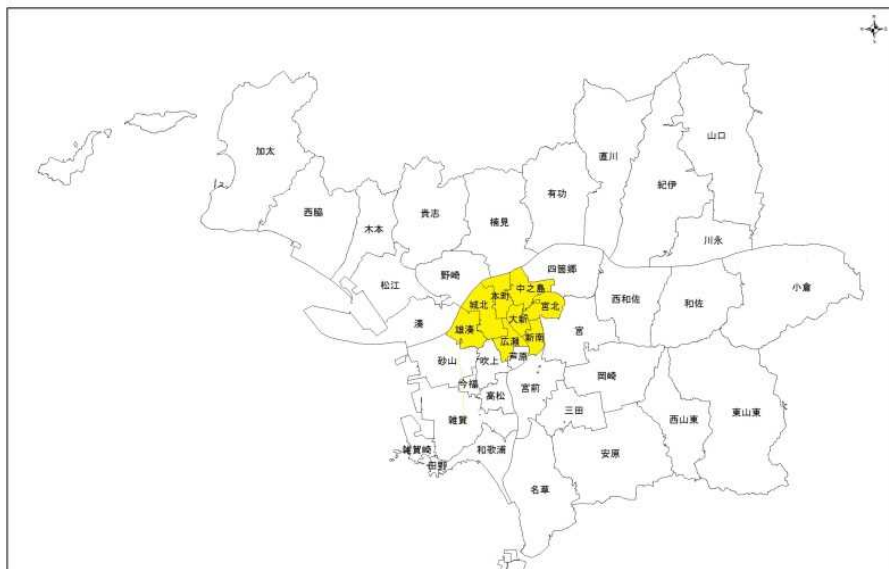
事業名称: 空き家所有者意向調査を活用した空き家利活用推進事業

4. 事業における特徴・成果

【市の政策と連動した民間事業者への空き家所有者情報の提供】

- 中心市街地の遊休不動産を再生・活用してエリアの魅力を高める「リノベーションによるまちづくり」の促進を目的として、主要駅周辺の中心市街地の空き家を対象とした所有者への活用意向および外部提供の意向確認調査を実施した。
- 発送数784件のうち、回収数は177件、同意書返送数は33件(うち、10件は市外に居住している所有者)であった。
- 同意した所有者の活用意向は、「売却したい」が約78%、「賃貸したい」が約31%(複数回答)であった。
- 所有者情報は、市が都市再生推進法人として指定した民間のまちづくり団体6社および不動産事業者、空き家相談センターわかやまへの提供を実施する。※

【本事業で対象としたエリア】



(地図は和歌山市全域、黄色部分が今回事業対象としたエリア)

【参考:リノベーションによるまちづくりの概要】

- ・「リノベーションによるまちづくり」とは、今あるもの(遊休不動産・公共空間)を活かして、新しい使い方をしてまちを変えることで、民間自立型のまちづくり会社等が、遊休不動産や公共空間のリノベーションを通じて都市型産業の集積を図り、雇用の創出やコミュニティの活性化等につなげていくことであり、和歌山市では、中心市街地の遊休不動産の再生とまちづくりの担い手育成を図るための短期集中合宿「リノベーションスクール」の開催等を進めている。
- ・今回事業対象とした中心市街地は、かつて百貨店がまちの象徴として発展し、飲食料品、衣料品、家具、機械器具等を扱うお店が数多く集まり、全盛期には、映画館をはじめ様々なお店が集積していたが、大型店の郊外進出等による商業の衰退とともに、活力が失われていった。

※ 不動産事業者および空き家相談センターわかやまへの所有者情報の提供は、平成30年3月以降に実施予定

和歌山県和歌山市

事業名称: 空き家所有者意向調査を活用した空き家利活用推進事業

4. 事業における特徴・成果

【民間事業者への提供する情報】

- 民間事業者へ提供する情報は、同意書の記載事項、利用意向調査の回答、過年度に市が行った空き家実態調査の結果を物件毎に集約した様式(空き家個別カルテ)を作成し、提供することとした。
- 情報の提供は、市で団体毎に振り分けせず、同意を得た全ての空き家について提供する。複数事業者から連絡がある場合の調整等は民間事業者と所有者で行うこととし、市は情報提供に関するトラブル等が発生した際の所有者からの相談に対応する。

【民間事業者への情報提供時に添付する空き家個別カルテ】

空き家個別カルテ
調査番号: 10000 同意No: 10

申込者情報		同意の有無	有
郵便番号	640-0000		
住所	和歌山県和歌山市〇〇〇123		
氏名	和歌山 太郎	氏名(カナ)	ワカヤマ タロウ
電話番号	073-000-1111	FAX	073-000-2222
携帯電話	090-000-0000	メールアドレス	wakayama-taro@xxxxxx.jp
申込者の権利関係: 土地及び建物の所有者			
空家等の所在地: 和歌山市〇〇〇〇〇〇			
空家等の状況	用途	住宅	構造
	土地面積	120 m ²	地目
	建物面積	1階: 50 m ² 2階: 40 m ²	合計: 90 m ²
	間取り	3LDK	所有権
建築時期	昭和 59 年 2 月頃	権利書(個別情報)	
空家家になった時点	平成 26 年 12 月頃		
現状の問題点	年に2回ほど換気と掃除を行っているが、庭の手入れが行き届かないため、草木等が伸びている。		
アンケート回答			
対象住宅等の所在地	和歌山県和歌山市×××456		
回答者氏名	和歌山 太郎	氏名(カナ)	ワカヤマ タロウ
住所	和歌山県和歌山市〇〇〇123		
電話番号	073-000-1111		
所有状況	自分が所有している		
現在	住宅等の利用状況	利用していない	空家の期間
	住宅等の状態	修繕することなく利用することができる	3 年
	利用しなくなった理由	所有者又は親族が利用していたが、長期入院・施設入所又は亡くなったため	
今後	利用について	売却	希望する
		賃貸	希望しない
		その他	市に買い取ってほしい
		売却先・賃貸先	希望していない
所有者情報の提供	個人情報が民間事業者に伝わるのが不安だから、連絡をしてくれる民間事業者の人名や対応等が事前に分からないから。		
備考	件詳、市役所に電話相談をされたことがある。		

- 同意書の記載事項から作成する事項
 - ・連絡先 (住所、氏名、電話番号、メールアドレス等)
 - ・空き家の詳細 (所在地、構造、土地・建物面積、間取り等)
- 利用意向調査の回答から作成する事項
 - ・現況 (所有状況、利用状況、状態、空き期間等)
 - ・今後の意向 (賃貸・売却の意向、希望額、募集状況等)
- 空き家実態調査の結果から作成する事項
 - ・外観 (現地調査時に撮影した外観写真2枚)

【情報提供同意書】

No. _____

空家等に関する情報提供同意書

和歌山市長 様
平成 年 月 日

1 申込者 住所 〒 _____ (フリガナ) _____
氏名 _____ 印 _____
電話番号 _____ FAX _____
携帯電話 _____ メールアドレス _____

※空家等の所有者等情報については、今後和歌山市と空家等対策の推進に関する協定を締結する団体及び和歌山市が今後都市再生推進法人として指定し、協定を締結する民間のまちづくり会社に情報提供することに同意します。

2 空き家の詳細

申込者の権利関係	・土地及び建物の所有者 ・建物の所有者 ・その他()	
空家等の所在地	和歌山市	
空家等の状況	用途	住宅・その他()
	構造	木造・その他() (階建) 瓦・スレート・コンクリート・鋼板
	土地面積	m ² (地目: 宅地・雑種地・)
	建物面積	1階 m ² 2階 m ² 計 m ²
	間取り	(例: 3LDK など)
	建築時期	(大正・昭和・平成) 年 月 日頃
空家家になった時期	(昭和・平成) 年 月 日頃	
現状の問題点	(例: 鳥害等)	

※分かる範囲でご記入ください。
※情報提供の内容は、アンケート調査の回答内容、同意書、和歌山市が空き家の外観調査を行った際に撮影した外観写真となります。

【問い合わせ先】
和歌山市 建設局 住宅部 空家対策課
〒640-8511 和歌山県和歌山市七番丁23番地(平日8時30分～17時15分)
電話: 073-435-1091 FAX: 073-435-1173
メール: akiyataisaku@city.wakayama.lg.jp

現地調査時の写真を2枚貼付け